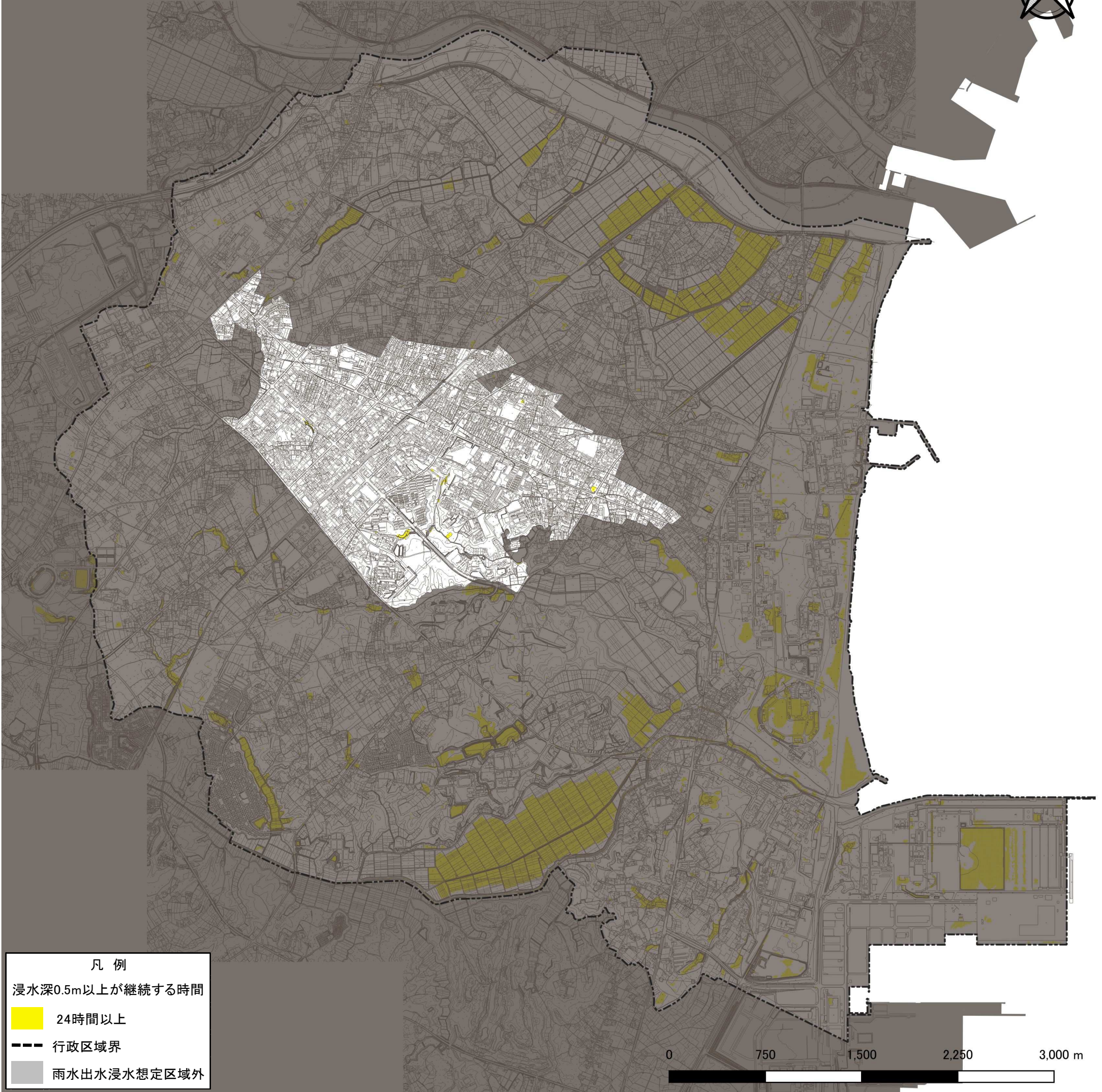


東海村 雨水出水浸水想定区域図(浸水継続時間)



凡例

浸水深0.5m以上が継続する時間

- 24時間以上

--- 行政区境界

雨水出水浸水想定区域外

1) 説明文

- ①この図は、東海村内において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、0.5m以上の浸水が継続する時間を示した図面です。想定最大規模降雨とは、過去の観測データを基に設定された、年間発生確率がおよそ 1/1000 (0.1%) 程度の降雨のことで、この降雨が発生した場合には大規模な浸水被害が生じるおそれがあります。
- ②この図は、令和6年度末時点での東海村内の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨(1時間雨量153mm)により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- ③この図において、水防法第14条の第2項第3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、市街化区域のうち住居系等区域とし浸水の24時間以上継続が想定される区域(着色部)を示し、それ以外の区域を灰色で着色しています。

2) 基本事項

- ①作成主体: 東海村
- ②作成年月日: 令和8年3月31日
- ③作成の根拠法令: 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
- ④対象とした降雨: 想定最大規模降雨(1時間雨量153mm)
- ⑤対象とした区域: 市街化区域のうち住居系等区域
- ⑥浸水想定手法: 管内解析モデルおよび地表面氾濫モデルによる浸水シミュレーション

3) 備考

シミュレーションの実施にあたっては、対象とした降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、河川の破堤や溢水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水の発生および浸水が継続する可能性があります。また、着色のない箇所でも雨の降り方によっては、浸水の発生および浸水が継続する可能性がありますので、注意してください。地盤高については、国土地理院の基盤地図情報数値標高モデル5mメッシュ地盤高情報(2024年10月更新)のデータを使用しています。